

学校だより

加茂野小学校

学校の教育目標

豊かな心とやりぬく力をもつ加茂野の子
考える子・優しい子・元気な子



地域に育てられ、地域に貢献する加茂野小学校に！

加茂野小学校長 堀部 昇

「気を付ければちゃんとできるよ」と言って近くで見てくれた。今日はケガもなく楽しくできた。

これは、6年生家庭科の調理実習『いろどりいため』の子どもの感想です。近くで声をかけ、見ていて下さったのは、地域の方です。今回はスクールサポーターさんを各学級に3人程度配置させていただきました。コミュニティスクール推進校である本校は、本年度、学校に『学校地域協働活動推進委員（青地さん）』を配置させていただき、この方がスクールサポーターをコーディネートして下さっています。子どもの体験不足、経験不足は顕著で、包丁を持ったこともない子も多くなりました。調理実習に限らず、学校の様々な活動が、子ども一人一人に充実するよう、地域の多くの方の支えによって展開されようとしています。



6月19日(水)には、第1回学校運営協議会(夜)と学校参観(5時間目)を実施しました

<授業を見て下さった方の感想>

- ・暑い中、子どもたちは一生懸命、先生や友達の話聴いていた。聴く姿勢もよくなった。
- ・プールがとってもきれいで、気持ちよさそうに水泳の授業を受けていた。
- ・種から育てた花を地域の人にプレゼントし、その返事が写真と共に掲示されている。子どもたちもやりがいがあるだろう。
- ・校舎に入るまでに目を合わせて「こんにちは」⇒そういう子が何人もいてうれしかった。
- ・ちょうど掃除の時間。すごくていねいできれいにやれていた。

『学校運営協議会(19:00~)』の報告

- 学校運営協議会員15名全員出席。会長に高井克己様を選出
- 校長が令和6年度の学校経営方針を説明し承認をいただきました。
- 組織を3つに分けて活動を推進することを確認。また、学校地域協働活動推進委員が地域と学校とをつなぐことを確認
 - ・【学習部】読み聞かせ、教科・総合的な学習のサポート
 - ・【地域・家庭部】PTA活動のサポート、加茂野フェスティバル・軽トラ市等への参加
 - ・【安全・安心部】安全な登下校、防災



<協議会で出された主な意見>

- 家庭科の調理道具、図書館の本など、もっと充実させていく必要がある。
 - 学校の支援体制を一層充実するために、更なる人材バンクの充実を図る必要がある。
(各自治会を通じて、人材バンクの登録を依頼する文書を全戸配布する)
 - 見守り隊を更に組織化し、多くの方で登下校の見守りができるようにしていく。
- ※和気あいあいとしながらも熱心な討議をしていただきました。会員の皆様、本校の子どもや学校をこよなく愛し、何とか協力したいという思いがひしひしと伝わってきました。地域の皆様に支えていただくだけでなく、子どもも地域に発信し貢献できる存在になればと思っています。